学　習　の　指　針（シラバス）

教科名	英語	実施学年	２年	週時数	４時間

１　学習の目標等

学習の目標	（１）外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。 （２）コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができるようになる。 （３）外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。
使用教科書 副教材等	・教科書　・ノート　・ファイル　・ジョイフルワーク

２　学習計画及び評価方法等　（あくまでも目安なので、変更する場合があります。）

学期	月	学習内容	学習のねらい	評価	備考
第１学期	4	**●Unit 0** My Spring Vacation	○春休みの思い出について、やりとりをすることができる。	授業時に適宜説明をします	動詞の過去形，過去進行形，There is [are]….
		●Unit 1 A Trip to Singapore	○休暇や週末の予定について、まとめることができる。		未来表現 (be going to, will)
	5	**●Unit 2** Food Travels around the world	○好きな食べ物やその理由について、たずねたり伝えたりすることができる。		文型 (SVOO, SVOC)
	6	**●Unit 3** My Future Job	○自分が体験したことや学んだことなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。		接続詞 (when, if, that, because)
	7	**●Strategy Activity 1** A Message to Myself in the Future	○好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書くことができる。		不定詞 (副詞，名詞，形容詞用法, It is…+to)
第２学期	9	**●Unit 4** Homestay in the United States	○習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりすることができる。		have to, do not have to, must, must not, 動名詞(-ing) 疑問詞+to
	10	**●Unit 5** Universal Design	○身近なものについて、やり方を説明したり、考えを述べたりすることができる。		主語+be 動詞+形容詞+that

	11 12	**●Unit 6** Research Your Topic **●Strategy Activity 2** Research and Presentation	○身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。 ○クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。	授業時に適宜説明をします	比較表現 (…er, the …est, more …, the most …, better, best, as … as～)
第3学期	1 2 3	**●Unit 7** World Heritage Sites **●Strategy Activity 3** My Favorite Place in Our Town	○各地の世界遺産を紹介することができる。 ○自分の町のおすすめの場所について書き、相手にその場所の特徴や良い点を伝えることができる。		受け身 (be 動詞+過去分詞)

3　評価について

評価の観点及び内容・評価材料　（授業に欠席した場合は、評価ができないことがあります。）

観点	評価の観点及び内容	評価材料
知識及び技能	英単語のスペリングや語順など、文法や単語を正しく覚えることができているかなどの知識をもとに、英語を正しく発音できているか、英語を正しく聞き取ることができているかなどの技能面を評価します。	試験（中間・期末、単元、リスニング、単語など）・発表など
思考力、判断力、表現力等	発表のテストやレポートのテストなどで、状況や場面に応じて適切に学んだ知識を活用することができているかについて評価します。また、伝わりやすくするための表現の工夫なども評価します。	試験（中間・期末、単元、リスニング、単語など）・レポート・発表など
学びに向かう力、人間性等	授業に対する積極的な取り組みや、わからないことに対する質問など、粘り強い取り組みの中で、自ら進んで学ぼうとする態度が見られるかを評価します。	授業態度・提出物・発表など